

2025年度

科目別 年間授業標準基準

【愛玩動物看護学科 3年生】



学校法人経專学園

札幌デジタル&どうぶつ・医療・観光専門学校

愛玩動物看護学科 2 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数：15週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	大塚 莉子		大塚 莉子
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名<なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション（面談含む） 授業の特徴 ・座学 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する		目標取得資格名<なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション（面談含む） 授業の特徴 ・座学 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：面談 第2週：〃 第3週：〃 第4週：〃 第5週：国家試験・模試について 第6週：面談 第7週：〃 第8週：〃 第9週：〃 第10週：〃 第11週：インターンシップについて 第12週：夏休みについて 第13週：国家試験模擬試験について 第14週：〃 第15週：後期授業・スケジュールについて		第1週：面談 第2週：〃 第3週：〃 第4週：国家試験模擬試験について 第5週：面談 第6週：〃 第7週：合同企業説明会について 第8週：インターンシップや国家試験に向けた学習指導 第9週：合同企業説明会について 第10週：国家試験模擬試験について 第11週：〃 第12週：〃 第13週：国家試験模擬試験について 第14週：国家試験について 第15週：〃	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
出席率90%以上で修得とする		出席率90%以上で修得とする	

愛玩動物看護学科 3 年生

前期/授業予定回数：15週（1授業180分）		後期/授業予定回数：15週（1授業180分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	川端・佐々木		川端・佐々木
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <経専学園認定院内グルーマライセンス> 習得目標 道具や犬の扱いを再確認し、状況に合わせた扱い方をマスターする。 授業の特徴 トリミング作業の基本とトリマーとしての心構え、技術を学ぶ。 授業の進め方 トリミング作業の基本と流れ、トリマーとしての心構え、技術を段階的に学ぶ。 ※この科目はトリミングサロンでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名<愛玩動物看護師> <経専学園認定院内グルーマライセンス> 習得目標 道具や犬の扱いを再確認し、状況に合わせた扱い方をマスターする。 授業の特徴 トリミング作業の基本とトリマーとしての心構え、技術を学ぶ。 授業の進め方 トリミング作業の基本と流れ、トリマーとしての心構え、技術を段階的に学ぶ。 ※この科目はトリミングサロンでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週～第15週 ☆ 各犬種規定の時間内に仕上げる。 小型・中型・大型犬 ☆ グルーマライセンス合格者から順にトリミング犬種のトリミング ・シーザー ・マルチーズ ・ペキニーズ ・コッカー など 全身バリカン仕上げ、スキ鋏を使用する ☆ バリカン、ハサミの確認がとれた者から動物看護科のみ受験可能な校内ライセンス試験の実施		第1週～第15週 ☆ 各犬種規定の時間内に仕上げる。 小型・中型・大型犬 ☆ 校内ライセンス合格者から順にトリミング犬種のトリミング ・シーザー ・マルチーズ ・ペキニーズ ・コッカー など 全身バリカン仕上げ、スキ鋏を使用する ☆バリカン、ハサミの確認がとれた者から動物看護師のみ受験可能な校内ライセンス試験の実施	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
『トリミング実習評価表』に基づく + 平常点（授業態度）		『トリミング実習評価表』に基づく + 平常点（授業態度）	
100% ±10点		100% ±10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業180分）		後期/授業予定回数：15週（1授業180分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
動物看護実習テキスト第3版	定永 沙也香	動物看護実習テキスト第3版	定永 沙也香
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 臨床現場の実践的な看護と専門職の意識を身に付ける <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び実習で実践していく <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 臨床現場の実践的な看護と専門職の意識を身に付け <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び実習で実践していく <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：啓発業務1 第2週：啓発業務2 第3週：実務スキル1 第4週：実務スキル2 第5週：1・2年生の復習1 第6週：1・2年生の復習2 第7週：1・2年生の復習3 第8週：苦手克服1 第9週：苦手克服2 第10週：啓発業務1 第11週：啓発業務2 第12週：受付業務1 第13週：受付業務2 第14週：防災対策1 第15週：防災対策2		第1週：啓発業務1 第2週：啓発業務2 第3週：啓発業務3 第4週：苦手克服1 第5週：苦手克服2 第6週：苦手克服3 第7週：各症例看護計画1 第8週：各症例看護計画2 第9週：啓発業務 第10週：セルフマネジメント1 第11週：セルフマネジメント2 第12週：セルフマネジメント3 第13週：国家試験対策1 第14週：国家試験対策2 第15週：国家試験対策3	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

愛玩動物看護学科 3 年			
前期/授業予定回数：15回（1授業45分）		後期/授業予定回数： 回（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
デジタルプリント	巽 宏友		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 3年次7月実施の4回目インターンシップの成功に向けた準備。その他、就職活動促進。			
授業の特徴 4回目のインターンシップの成功に向けて、3回目の振り返りと反省、書類作成や意識改革を行う。就職先斡旋、就職活動サポートを行う。			
授業の進め方 学生マニュアル、パワーポイント、プリントを用いて説明する。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週 ☆ 3年次の心構え、前期授業内容の説明 ☆ インターンシップを終えた考察 第2週～第12週 ☆ 履歴書作成 ☆ 就職に向けた個人面談、就職活動サポート 第13週 ☆ インターンシップ対策 第14～15週 ☆ インターンシップ振り返り・面談			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
出席率80%で修得とする			

愛玩動物看護学科3年生

前期/授業予定回数： 15週（1授業45分）

後期/授業予定回数： 15週（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

愛玩動物看護師カリキュラム
標準教科書1巻
オリジナルプリント

川端 菜津実

愛玩動物看護師カリキュラム
標準教科書1巻
オリジナルプリント

川端 菜津実

目標・特徴・必要性など

目標・特徴・必要性など

目標取得資格名 愛玩動物看護師

科目の必要性・業界での必要性

愛玩動物看護師国家試験の合格を目指し、看護師としての役割や意義、動物の生体生理、妊娠、分娩、新生子管理などについて学び、動物病院就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ。

授業の特徴

教科書やオリジナルプリントを使用し、繁殖の関わる形態と機能を学ぶ。

授業の進め方

説明だけでなく、様々な資料等で分かりやすい工夫を取り入れた講義とする

目標取得資格名 愛玩動物看護師

科目の必要性・業界での必要性

愛玩動物看護師国家試験の合格を目指し、看護師としての役割や意義、動物の生体生理、妊娠、分娩、新生子管理などについて学び、動物病院就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ。

授業の特徴

教科書やオリジナルプリントを使用し、繁殖の関わる形態と機能を学ぶ。

授業の進め方

説明だけでなく、様々な資料等で分かりやすい工夫を取り入れた講義とする

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

第1週 動物繁殖学授業説明、新生子期とは
第2週 新生子のための飼養環境①
第3週 新生子のための飼養環境②
第4週 新生子のための飼養環境③
第5週 新生子の解剖学的特徴①
第6週 新生子の解剖学的特徴②
第7週 新生子の生理的機能①
第8週 新生子の生理的機能②
第9週 生殖とその分類
第10週 生殖器の基本的なしくみ①
第11週 生殖器の基本的なしくみ②
第12週 生殖器の基本的なしくみ③
第13週 生殖機能調節に関わるホルモン①
第14週 生殖機能調節に関わるホルモン②
第15週 前期復習 試験対策

第1週 発情徴候と発情周期①
第2週 発情徴候と発情周期②
第3週 発情徴候と発情周期③
第4週 受精と妊娠①
第5週 受精と妊娠②
第6週 受精と妊娠③
第7週 分娩と助産、帝王切開①
第8週 分娩と助産、帝王切開②
第9週 分娩と助産、帝王切開③
第10週 遺伝子と器官発生①
第11週 遺伝子と器官発生②
第12週 去勢、不妊手術①
第13週 去勢、不妊手術②
第14週 人工授精
第15週 後期復習 試験対策

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験 100% + 平常点（授業態度） ±10点

定期試験 100% + 平常点（授業態度） ±10点

愛玩動物看護学科3年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後期/授業予定回数：15週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 6巻	今木 康彦	愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 6巻	今木 康彦
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 習得目標 【産業動物】 歴史や品種、飼育管理法、および畜産業などの社会との関わりについて学ぶ。 また、野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物、実験動物について学ぶ。 授業の特徴 各産業動物のごとの生理や習性などを理解し、動物福祉に基づいた適正な飼育管理を学ぶ また、野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物および動物園の役割、実験動物の役割について学ぶ 授業の進め方 テキスト、資料等を使い授業を進めていき、さらにビデオをみて学びを深くしていく ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 習得目標 【産業動物】 歴史や品種、飼育管理法、および畜産業などの社会との関わりについて学ぶ。 また、野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物、実験動物について学ぶ。 授業の特徴 各産業動物のごとの生理や習性などを理解し、動物福祉に基づいた適正な飼育管理を学ぶ また、野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物および動物園の役割、実験動物の役割について学ぶ 授業の進め方 テキスト、資料等を使い授業を進めていき、さらにビデオをみて学びを深くしていく ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：第1章 産業動物学 2馬 1. 歴史 2. 馬の活用 第2週： 3. 現在の飼育状況 4. 品種の特徴 第3週： 5. 解剖・生理 第4週： 6. 飼養管理 7. 馬に多い疾患 第5週： 3豚 1. 歴史 2. 品種・特性 第6週： 3. 解剖・生理 4. 飼養管理 第7週： 5. 豚に多い疾患 第8週： 4羊 5山羊 1. 歴史 2. 品種・特性 第9週： 3. 解剖・生理 4. 飼養管理 5. 主な疾患 第10週： 6鶏 1. 歴史 2. 品種 第11週： 3. 解剖・生理 第12週： 4. 飼養管理 第13週： 5. 鶏に多い疾病 第14週： 7畜産業 1. 畜産業とは 2. 日本の畜産 第15週： 3. 畜産業の地域による特徴 4. 畜産業の生産費の構成割合		第1週：第2章 実験動物 1実験動物学総論 1. 動物実験の目的と配慮 第2週： 2. 実験動物とは 第3週： 3. 実験動物の歴史 第4週： 4. 実験動物関連法規の誕生と発展 第5週： 2実験動物の管理学 第6週： 3実験動物の特性と飼育管理 4疾患モデル 第7週： 第3章 野生動物 1. 野生動物の分類と生物多様性 第8週： 2. 鳥獣害の現状と管理の意義 第9週： 3. 絶滅危惧種の定義に含まれる動物、 原因、保全方法やその意義 第10週： 4. 外来生物の定義 在来生態系に及ぼす影響、対策 第11週： 5. 野生動物の救護① 第12週： 野生動物の救護② 第13週：第4章 展示動物 1. 展示動物意義と動物園の役割 第14週： 2. 動物園などにおける個体・群管理、 行動管理 第15週： 3. 動物園などの施設管理	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 100%+平常点（授業態度）±10点		素点 100%+平常点（授業態度）±10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前 期/授業予定回数：15 週（1 授業 90 分）		後 期/授業予定回数：週（1 授業分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
エデュワードプレス 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 2 巻 他 配布資料あり	皆上まゆ子		
目 標 ・ 特 徴 ・ 必 要 性 など		目 標 ・ 特 徴 ・ 必 要 性 など	
目標取得資格名 愛玩動物看護師免許 修得目標 代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。 授業の特徴 主に動物病院でよく扱う薬剤について、効果、副作用等を学ぶ。 授業の進め方 難しい内容もたのしく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：薬理学総論復習 薬物動態（ADME） 第2週：耐性、薬物間相互作用 第3週：副作用について 第4週：薬理学各論復習 神経系に作用する薬 第5週：消化器系に作用する薬 第6週：呼吸器系に作用する薬 第7週：泌尿器系に作用する薬 第8週：循環器系に作用する薬 第9週：オータコイド 第10週：抗生物質 第11週：駆虫薬 第12週：消毒薬 第13週：～国家試験対策～ 第14週：〃 第15週：～試験前 総復習～			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点＋平常点（授業態度） 100% ±10 点		素点＋平常点（授業態度） 100% ±10 点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数：週（1授業分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 3	吉成 史織		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <愛玩動物看護師> <u>修得目標</u> 寄生虫の分類、生物学的特性、伝搬様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する、感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。 <u>授業の特徴</u> 座学 <u>授業の進め方</u> 座学、プリント、ビデオ、顕微鏡 ※この科目は、獣医師が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：節足動物 総論/マダニ 第2週：節足動物 ダニ 第3週：節足動物 ニキビダニ/ヒゼンダニ 第4週：節足動物 シラミ/ハジラミ 第5週：節足動物 ノミ/ 第6週：節足動物 ハエ 第7週：節足動物 蚊 第8週：節足動物 駆虫薬全般について/まとめ① 第9週：節足動物 まとめ② 第10週：検査 総論/主な検査の方法 第11週：検査 虫体固定/塗抹法/浮遊法/沈殿法 第12週：検査 血液検査法/特殊検査/免疫遺伝子 第13週：検査 まとめ③ 第14週：総論 まとめ④ 第15週：総論 まとめ⑤			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験±平常点 100% ±10点			

愛玩動物看護学 3 年生			
前 期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後 期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
応用動物看護学2 公衆衛生学	森 九重		
目 標 ・ 特 徴 ・ 必 要 性 など		目 標 ・ 特 徴 ・ 必 要 性 など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ 科目の必要性・業界での必要性 環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。 授業の特徴 座学 授業の進め方 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：食品衛生-1 食品衛生法 第2週：食品衛生-2 細菌性食中毒1 第3週：食品衛生-3 細菌性食中毒2 第4週：食品衛生-4 ウィルス性、寄生虫性食中毒 第5週：食品衛生-5 自然毒食中毒 第6週：食品衛生-6 食品の保存、食品添加物 第7週：食品衛生-7 食品安全行政 第8週：環境衛生-1 地球規模の環境問題1 第9週：環境衛生-2 地球規模の環境問題2 第10週：環境衛生-3 水の衛生 第11週：環境衛生-4 生活環境問題 第12週：環境衛生-5 廃棄物 第13週：環境衛生-6 衛生動物 第14週：前期復習 第15週：後期復習			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験 ＋ 平常点（授業態度） 100% ±10点			

愛玩動物看護学科 3 年生

前期/授業予定回数：15週（1授業135分）		後期/授業予定回数：15週（1授業135分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム準拠 教科書 第7巻 動物看護実習テキスト	今木康彦	愛玩動物看護師カリキュラム準拠 教科書 第7巻 動物看護実習テキスト	今木康彦
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 内科看護学：内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。 内科看護実習：内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。 <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び、実習で実践していく。 <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 内科看護学：内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。 内科看護実習：内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。 <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び、実習で実践していく。 <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：第8章 輸液に関わる技術 1. 輸液処置時における動物看護師の役割 2. 輸液の適応とリスク 3. 輸液計画 第2週： 4. 各種輸液剤の適応と特性 5. 輸液に関わる手技 6. 静脈留置設置の準備と手順 第3週： 7. 輸液処置中のモニタリング 第4週：第9章 輸血に関わる技術 1. 輸液とは 2. 輸液の適応 3. 輸液のリスク 4. 血液型と輸血 第5週： 5. 輸血計画 6. 輸血の手順 7. 輸血後の血液検査 第6週：第10章 心電図と血圧測定に関わる技術 1. 心電計の分類と構造 2. 心電図検査の実際 第7週： 3. 心電図の評価 第8週： 4. 血圧測定法と血圧計の構造 5. 血圧測定の実際 第9週：第11章 X線検査に関わる技術 1. X線検査の目的と動物看護師の役割 第10週：2. 放射線とX線撮影の原理 3. 撮影条件とX線フィルム 第11週：4. 撮影体位と方法① 第12週：4. 撮影体位と方法② 第13週：5. 造影検査 6. フィルムの現像と読影準備 第14週： 7. 透視撮影とコンピュータX線撮影法 第15週： 8. 被ばくと被ばく管理		第1週：第12章 超音波検査に関わる技術 1. 超音波診断装置の原理と構造① 第2週： 1. 超音波診断装置の原理と構造② 第3週： 2. 超音波検査の実際① 第4週： 2. 超音波検査の実際② 第5週： 3. 超音波検査でわかること① 第6週： 3. 超音波検査でわかること② 第7週：第13章 内視鏡検査に関わる技術 第8週：第14章 その他の画像検査に関わる技術 1. コンピュータ断層撮影法（CT） 2. 磁気共鳴画像法（MRI） 3. 核医学検査 第9週：第15章 神経学的検査に関わる技術① 第10週： 神経学的検査に関わる技術② 第11週：第16章 眼科検査に関わる技術① 第12週： 眼科検査に関わる技術② 第13週：第17章 皮膚と耳の検査に関わる技術 1. 皮膚科の検査 第14週： 2. 耳介の検査 第15週： 3. 耳道の検査	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 100%＋ 平常点（授業態度）±10点		素点 100%＋ 平常点（授業態度）±10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期／授業予定回数：15週（90分／週）		後期／授業予定回数：15週（90分／週）	
使用テキスト名	科目担当	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師 カリキュラム準拠 教科書9巻 (EDUWARD Press)	皆上 太一	愛玩動物看護師 カリキュラム準拠 教科書9巻 (EDUWARD Press)	皆上 太一
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> ＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害をもつ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を修得する。 <u>授業の特徴</u> 動物看護職統一資格試験の過去問などを解答解説し、テキストの関連する部分なども活用して掘り下げる。 <u>授業の進め方</u> 講義毎に小テストを行い、評価の対象とする。 ※この科目は、小動物臨床医が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週 内分泌疾患／代表的な疾患 第2週 第3週 第4週 生殖器疾患／代表的な疾患 第5週 第6週 第7週 整形外科疾患／代表的な疾患 第8週 第9週 第10週 皮膚疾患／代表的な疾患 第11週 第12週 第13週 予備週 第14週 予備週 第15週 予備週		第1週 神経疾患／代表的な疾患 第2週 第3週 第4週 眼疾患／代表的な疾患 第5週 第6週 第7週 造血器・免疫介在性疾患／代表的な疾患 第8週 第9週 第10週 緊急疾患／代表的な疾患 第11週 第12週 第13週 担がん動物の看護①② 第14週 担がん動物の看護③④ 第15週 予備週	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験±平常点（授業態度、小テストの成績） 100点 10点		定期試験±平常点（授業態度、小テストの成績） 100点 10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
後期/授業予定回数：15週（1授業45分）			
使用テキスト名	科目担当講師		
愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8巻	大塚 莉子		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 動物医療機関に勤務する上で求められる接遇マナー（身だしなみ、挨拶、言葉遣い、立ち振る舞い等）を身に付ける。 動物医療スタッフ、飼い主とのコミュニケーション法を修得する。 <u>院内業務</u> <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び、ロープレで実践していく。 <u>授業の進め方</u> 説明とロールプレイングを混ぜながら 現場で実践できるようにスキル習得を目指す。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：第1章 獣医療面接 コミュニケーションの必要性、言語的メッセージと非言語的メッセージ 第2週：動物看護学における獣医療面接 第3週：獣医療面接を用いた事前問診の方法・獣医療面接の終え方 第4週：傾聴ロープレ 第5週：獣医療面接ロープレ 第6週：その他の獣医療面接の技法を使った具体的な対応 受付・会計 第7週：受付・会計ロープレ 第8週：クレーム対応・電話対応 第9週：電話対応ロープレ 第10週：第2章 クライアントエデュケーション 第11週：症例別説明方法 第12週：第3章 院内コミュニケーションと動物病院 マネージメント インフォームドコンセント 第13週：術前・検査お預かり 第14週：ロープレ 第15週：物品購入や管理・ペット保険の対応			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点			

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後期/授業予定回数：15週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書7巻 動物看護実習テキスト第3版	今木 康彦	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書7巻 動物看護実習テキスト第3版	今木 康彦
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u>＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u>検体検査および生体検査に必要な機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。 <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び、実習で実践していく。 <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		<u>目標取得資格名</u>＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u>検体検査および生体検査に必要な機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。 <u>授業の特徴</u> 座学によって基礎知識を学び、実習で実践していく。 <u>授業の進め方</u> 知識と技術を結び付けながら進めていく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：注射器の取り扱い及び管理方法 第2週：採血 第3週：血液検査 血液ガス分析、免疫学的検査 遺伝子検査 第4週：細胞診検査と病理組織検査 第5週：細胞診検査 スタンプ法 第6週：細胞診検査 スクラッチ法 第7週：細胞診検査 針吸引生検 第8週：細胞診検査 貯留液の細胞診 第9週：微生物学的検査 細菌・真菌培養検査の意義 第10週：微生物学的検査 グラム染色、菌の同定、薬剤感受性試験 第11週：微生物学的検査 細菌培養 第12週：微生物学的検査 薬剤感受性試験 第13週：微生物学的検査 グラム染色 第14週：微生物学的検査 細菌の同定 第15週：微生物学的検査 薬剤感受性試験評価		第1週：血液検査 凝固検査 第2週：血液検査 血液ガス分析 第3週：血液検査 免疫学的検査 第4週：血液検査 遺伝子検査 第5週：細胞診検査と病理組織検査 第6週：糞便検査 第7週：糞便検査 第8週：尿検査 第9週：尿検査 第10週：血液検査 第11週：血液検査 第12週：細胞診検査 第13週：細胞診検査 第14週：微生物学的検査 第15週：微生物学的検査	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 ＋ 平常点（授業態度） 100% ± 10点		素点 ＋ 平常点（授業態度） 100% ± 10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数： 週（1 授業 90 分）		後期/授業予定回数： 週（1 授業 90 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 8 巻	岩崎 忍	EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 8 巻	岩崎 忍
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> ＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 具体的な外科疾患とその手術手順と看護を習得する。 <u>授業の進め方</u> 座学主体となるが、今までで習得した手技を忘れないように時折実習を交えた授業進行をしていく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		<u>目標取得資格名</u> ＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 具体的な外科疾患とその手術手順と看護を習得する。 <u>授業の進め</u> 座学主体となるが、今までで習得した手技を忘れないように時折実習を交えた授業進行をしていく。 国家試験に備えて3年間の復習を行う。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 2年生の復習（救急救命） 1 第2週： 2年生の復習（救急救命） 2 第3週： 救急疾患とその対応 1 第4週： 救急疾患とその対応 2 第5週： 救急疾患とその対応 3 第6週： 救急疾患とその対応 4 第7週： 腫瘍の特徴と治療の概略 1 第8週： 腫瘍の特徴と治療の概略 2 第9週： 腫瘍の特徴と治療の概略 3 第10週： 腫瘍の特徴と治療の概略 4 第11週： 理学療法（機能回復） 1 第12週： 理学療法（機能回復） 2 第13週： 理学療法（機能回復） 3 第14週： 理学療法（機能回復） 4 第15週： 前期の復習		第1週： 代表的な手術の手順と看護 1 第2週： 代表的な手術の手順と看護 2 第3週： 代表的な手術の手順と看護 3 第4週： 代表的な手術の手順と看護 4 第5週： 代表的な手術の手順と看護 5 第6週： 3年間の復習 1 第7週： 3年間の復習 2 第8週： 3年間の復習 3 第9週： 3年間の復習 4 第10週： 3年間の復習 5 第11週： 3年間の復習 6 第12週： 3年間の復習 7 第13週： 3年間の復習 8 第14週： 3年間の復習 9 第15週： 3年間の復習 10 ※手術実習含む 上記日程・内容について、生体確保等の理由により前後します。	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10 点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10 点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数：15週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 4巻	藤木 愛加	愛玩動物看護師カリキュラ ム準拠教科書 4巻	藤木 愛加
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 獣医療の歴史や愛玩動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。 <u>授業の特徴</u> 座学 <u>授業の進め方</u> 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ <u>修得目標</u> 獣医療の歴史や愛玩動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。 <u>授業の特徴</u> 座学 <u>授業の進め方</u> 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：獣医療の歴史と概念 獣医療の歴史 第2週：獣医療の歴史と概念 獣医療の歴史 第3週：獣医療の歴史と概念 獣医療の歴史 第4週：獣医療の歴史と概念 獣医療の歴史 第5週：獣医療の歴史と概念 獣医療の歴史 第6週：第1章復習 第7週：獣医療における動物看護学の理論と特徴 第8週：獣医療における動物看護学の理論と特徴 第9週：獣医療における動物看護学の理論と特徴 第10週：獣医療における動物看護学の理論と特徴 第11週：獣医療における動物看護学の理論と特徴 第12週：第2章復習 第13週：予備日 第14週：国会試験対策・演習問題1 第15週：国会試験対策・演習問題2		第1週：国家資格 愛玩動物看護師誕生への道のり 第2週：国家資格 愛玩動物看護師誕生への道のり 第3週：国家資格 愛玩動物看護師誕生への道のり 第4週：国家資格 愛玩動物看護師誕生への道のり 第5週：第3章復習 第6週：動物看護の役割と概念 第7週：動物看護の役割と概念 第8週：動物看護の役割と概念 第9週：動物看護の役割と概念 第10週：動物看護の役割と概念 第11週：第4週復習 第12週：予備日 第13週：予備日 第14週：国家試験対策・演習問題 第15週：国家試験対策・演習問題	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

愛玩動物看護学科 2 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数：15週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5巻	藤木 愛加	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5巻	藤木 愛加
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ 修得目標 動物愛護や適正飼育に関連する法規を学び、社会全体で動物の福祉や安全を確保し持続可能な人と動物の共生を実現するための基本的な考え方を習得する。 授業の特徴 座学 授業の進め方 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ 修得目標 動物愛護や適正飼育に関連する法規を学び、社会全体で動物の福祉や安全を確保し持続可能な人と動物の共生を実現するための基本的な考え方を習得する。 授業の特徴 座学 授業の進め方 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：動物の愛護及び管理に関する法律（動物愛護管理法） 第2週：愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（ペットフード安全法） 第3週：身体障害者補助犬法（補助犬法） 第4週：廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理方法） 第5週：化製場などに関する法律 第6週：特定外来種による生態系等に係る被害の防止に関する法律（外来生物法） 第7週：絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法） 第8週：鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護管理法） 第9週：絶滅の恐れのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（ワシントン条約） 第10週：特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約（ラムサール条約） 第11週：自然公園法における野生動植物保護に関する制度 第12週：文化財保護法における飼育動物や野生動物の保護に関する制度 第13週：予備日 第14週：予備日 第15週：国家試験対策・演習問題		第1週：法の基礎知識 第2週：各分野・領域に関する法律1 第3週：各分野・領域に関する法律2 第4週：各分野・領域に関する法律3 第5週：愛玩動物看護師法 第6週：獣医療関連行政法規 第7週：公衆衛生行政法規1 第8週：公衆衛生行政法規2 第9週：薬事行政法規1 第10週：薬事行政法規2 第11週：家畜衛生行政法規1 第12週：家畜衛生行政法規2 第13週：予備日 第14週：国家試験対策・演習問題1 第15週：国家試験対策・演習問題2	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

愛玩動物看護師科 3 年生

前期/授業予定回数：15回（1授業90分）		後期/授業予定回数：15週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	中山 美帆		中山 美帆
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 修得目標 動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。		目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 修得目標 動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。	
授業の特徴 事例を通して動物看護アプローチの個別性について理解する。		授業の特徴 事例を通して動物看護アプローチの個別性について理解する。	
授業の進め方 授業で説明と架空の事例を使い看護記録作成 学期末に定期テストを行う。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		授業の進め方 授業で説明と架空の事例を使い看護記録作成 学期末に定期テストを行う。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：看護過程（看護総論復習） 第2週：入院動物の管理、アセスメント 第3週：看護計画・記録の作成について 第4週：幼齢動物の看護 第5週：〃 第6週：高齢動物の看護 第7週：〃 第8週：呼吸器・循環器疾患の看護 第9週：〃 第10週：〃 第11週：消化器疾患の看護 第12週：(栄養チューブ等・肝リピ) 第13週：〃 第14週：〃 第15週：総復習 ※架空の事例（ストーリー）で看護過程を展開する授業を実施		第1週：看護過程・看護記録復習 第2週：泌尿器疾患の看護（尿が） 第3週：〃 第4週：〃 第5週：運動器疾患の看護（ペインスケール） 第6週：〃 第7週：神経疾患 第8週：〃 第9週：眼科疾患 第10週：〃 第11週：癌治療を受けている動物の看護 第12週：〃 第13週：術後の看護 第14週：在宅医療について 第15週：総復習 ※架空の事例（ストーリー）で看護過程を展開する授業を実施	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 ＋ 平常点（授業態度） 100% ± 10点		素点 ＋ 平常点（授業態度） 100% ± 10点	

科目名

【国試対策授業】

2025 年

愛玩動物看護師科 3 年生			
前期/授業予定回数： 回（1 授業 分）		後期/授業予定回数： 15 週（1 授業 90 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			中山 美帆
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
		目標取得資格名＜愛玩動物看護師＞ 修得目標 国試合格 授業の特徴 過去問を基に各授業の大切なところの復習 授業の進め方 プリント授業 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
		第1週：基礎動物学の理解度確認 第2週： " 第3週： " 第4週： " 第5週：基礎動物看護学の理解度確認 第6週： " 第7週： " 第8週：臨床動物看護学の理解度確認 第9週： " 第10週： " 第11週：愛護適正飼育学の理解度確認 第12週： " 第13週： " 第14週：模試実施 第15週：模試実施	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
		素点 ＋ 平常点（授業態度） 100% ± 10点	

愛玩動物看護学科 3 年生			
前期/授業予定回数： 週（1 授業 分）		後期/授業予定回数：15 週（1 授業 90 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		エデュワードプレス 愛玩動物看護師カリキュラム準 拠教科書 2 巻 他 配布資料あり	皆上まゆ子
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
		目標取得資格名 愛玩動物看護師免許 修得目標 病気によって動物の体に起きる変化（病態）を調べることで病気の原因、成り立ち、経過を知ることによって疾病の様々な要因について理解する。 授業の特徴 これまで学んだ別教科の内容とも関連付けて学ぶ。 授業の進め方 難しい内容も楽しく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
		第1週 ◇病理学総論 病理学とは。 第2週 病理組織学的検査の目的、意義 第3週 ◇病理学各論：細胞や組織に起きる変化 第4週 ・変性と物質沈着 第5週 ・壊死とアポトーシス 第6週 ・化生、再生、器質化 第7週 ・過形成、肥大 第8週 ・萎縮と低形成 第9週 病理学各論：循環障害 第10週 ・うっ血、充血 ・出血、血栓 第11週 ・虚血、梗塞・水腫、浮腫 第12週 ・ショック 第13週 病理学各論：腫瘍 ・悪性と良性 第14週 病理学各論：先天異常 第15週 ～国家試験対策～	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10 点	